# 能登半島地震から5ヵ月、現地の状況

## 「早期の復旧へ最大限の支援を」

多田計介・石川県旅組理事長に聞く

全旅連前会長で石川県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長、同県和倉温泉「ゆけむりの宿美湾荘」会長の多田計介氏に能登半島地震から5カ月後の現在の状況を聞いた。（森田淳）

地震があった1月1日、午後4時10分ごろはスタッフが食事の準備をする前、チェックインの案内が中心だった。年末年始なのでほぼ満館。社員がフルパワーで出勤していた。

相当な揺れの中で、お客さまを避難誘導した。物が落ちてきたり、足を取られたりする中での避難だったが、奇跡的に従業員も含めて1人のけがもなく、お客さまを誘導できた。社員がフルに出勤しており、誘導の手が多かったことが結果的には良かったのだろう。

お客さまは公民館や小学校の避難所で一夜を過ごしてもらい、その後、何日か掛かった方もいるが無事にお帰りいただいた。

奥能登は死者が数百人も出て大変な状況だが、和倉は不幸中の幸いでそこまでは至っていない。

ただ、今回の震災は、和倉温泉という一つのコロニー係の人々の受け入れにわれわれは手を挙げた。水道が復旧していない中でも皆さんはサバイバーで、必要なものは全て自分たちで調達する。皆さんからは、車中泊やテント泊が当たり前なところを、旅館の中で雨露しのげるだけでも助かると言ってくださった。

温泉は「湯壺」の復旧が早かったが、各旅館に行き届くまでは施設により差があった。当館は、温泉は来手する。完成まで2年はかかる見通しだ。それまで営業は難しく、復興関係の方々の受け入れを引き続き行う。

5月13日に観議連（自民党観光産業振興議員連盟）の先生方がお見舞いに来られた。われわれはそこで要望を行った。一つはなりわい再建支援補助金について。被害を受けた中小企業の施設や設備復旧に国が4分の3を補助するのだが、セットで成立しているところがある。奥能登を含めた広域を早期に復旧させないといけない。

そして今回のことをてこに、新たな展開を考えていかねばならない。今まではバブルを引きずって、平日も多くの部屋を埋めなければいけないと苦しんでいた。しかし、時代が変わっている。団体に軸を置くところはあるかもしれないが、大半が個人化対応に進体や設計のスケジュールが、まだ全て出ていない状況だ。ビジョンがあることで何より社員が安心する。早くめどが立てばいいと思っている。

雇用調整助成金の特例措置は前回のコロナの時に比べて上限が低くなっている。前回は国が営業自粛を要請した、今回は天災だという違いがあるというが、われわれはこれについて寂しさを感じている。離職した社員を再び呼び戻すことは難しい。この点も先生方に要望したところだ。

和倉は旅館が22軒。そのほとんどが再生まで1～2年かかる。廃業する施設は組合員の中にはいないようだが、欠けないように頑張りましょうと今、励まし合っているところだ。

石川県の「北陸応援割」は5月の連休明けから延長され、実施されている。ATNTA（全国旅行業協会）とともに県の担当者に会ったところ、第2弾も予定しているという話を聞いた。能登は今回は外れているが、復興の暁には別枠でしっかり対応するという話も聞いた。これらの県の取り組みに期待している。

全旅連前会長で石川県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長、同県和倉温泉「ゆけむりの宿美湾荘」会長の多田計介氏に能登半島地震から5カ月後の現在の状況を聞いた。（森田淳）

地震があった1月1日、午後4時10分ごろはスタッフが食事の準備をする前、チェックインの案内が中心だった。年末年始なのでほぼ満館。社員がフルパワーで出勤していた。

相当な揺れの中で、お客さまを避難誘導した。物が落ちてきたり、足を取られたりする中での避難だったが、奇跡的に従業員も含めて1人のけがもなく、お客さまを誘導できた。社員がフルに出勤しており、誘導の手が多かったことが結果的には良かったのだろう。

お客さまは公民館や小学校の避難所で一夜を過ごしてもらい、その後、何日か掛かった方もいるが無事にお帰りいただいた。

奥能登は死者が数百人も出て大変な状況だが、和倉は不幸中の幸いでそこまでは至っていない。

ただ、今回の震災は、和倉温泉という一つのコロニー係の人々の受け入れにわれわれは手を挙げた。水道が復旧していない中でも皆さんはサバイバーで、必要なものは全て自分たちで調達する。皆さんからは、車中泊やテント泊が当たり前なところを、旅館の中で雨露しのげるだけでも助かると言ってくださった。

温泉は「湯壺」の復旧が早かったが、各旅館に行き届くまでは施設により差があった。当館は、温泉は来手する。完成まで2年はかかる見通しだ。それまで営業は難しく、復興関係の方々の受け入れを引き続き行う。

5月13日に観議連（自民党観光産業振興議員連盟）の先生方がお見舞いに来られた。われわれはそこで要望を行った。一つはなりわい再建支援補助金について。被害を受けた中小企業の施設や設備復旧に国が4分の3を補助するのだが、セットで成立しているところがある。奥能登を含めた広域を早期に復旧させないといけない。

そして今回のことをてこに、新たな展開を考えていかねばならない。今まではバブルを引きずって、平日も多くの部屋を埋めなければいけないと苦しんでいた。しかし、時代が変わっている。団体に軸を置くところはあるかもしれないが、大半が個人化対応に進体や設計のスケジュールが、まだ全て出ていない状況だ。ビジョンがあることで何より社員が安心する。早くめどが立てばいいと思っている。

雇用調整助成金の特例措置は前回のコロナの時に比べて上限が低くなっている。前回は国が営業自粛を要請した、今回は天災だという違いがあるというが、われわれはこれについて寂しさを感じている。離職した社員を再び呼び戻すことは難しい。この点も先生方に要望したところだ。

和倉は旅館が22軒。そのほとんどが再生まで1～2年かかる。廃業する施設は組合員の中にはいないようだが、欠けないように頑張りましょうと今、励まし合っているところだ。

石川県の「北陸応援割」は5月の連休明けから延長され、実施されている。ATNTA（全国旅行業協会）とともに県の担当者に会ったところ、第2弾も予定しているという話を聞いた。能登は今回は外れているが、復興の暁には別枠でしっかり対応するという話も聞いた。これらの県の取り組みに期待している。

ているが水道が復旧していないため、大浴場が使えず、耐震改修済みで躯体は無事でも中の備品が被害を受けた。七尾の水道は県水で手取りから引いているのだが、そのパイプがやられて復旧にだいぶ時間がかかった。各施設までの上下水道も復旧に時間がかかった。

建築や通信など、復興関を始め、それから工事に着を全滅させた、歴史的にもあまり類を見ないものだ。従業員用の風呂を復興の方々に利用してもらっている。

当館は、増築部分は新耐震基準で建てたため被害はないものの、古い建物が被害を受けた。建て替えを行うことにし、この夏に解体を始め、それから工事に着上積みをしていただきたい。また上限15億円では、大きな施設では建物を壊す、建てる、整備すると、全てのことができない。いずれにしても最大限のことをしてくださいとお願いをしたところだ。

金沢や加賀温泉郷の方も声を上げていただくが、石川県の観光は能登も含めたむだろう。実際、当館も建て替えに当たり、客室を20ほど減らす予定だ。これにより少ない人員でオペレーションが可能になるし、団体では頂けなかったような単価を頂けるようになるだろう。

能登はいずれ、復興宣言をすることになるが、それがいつになるか。建物の解

観議連の岩屋会長らが和倉温泉を視察。多田理事長（右端）が現状を説明、復旧に向けた支援を要請した（5月13日）

●全旅連全国大会特集（3～5面）

---

外国人材の雇用促進に向けた

# 宿泊施設のためのジョブフェア＆マッチングイベント実施

全旅連

## インドネシア・ジャカルタで7月2～3日

参加者募集中

全旅連は7月2～3日、インドネシアの人材雇用のための宿泊施設向け「ジョブフェア＆マッチングイベント」をインドネシア・ジャカルタ市で開催する。6月24日まで参加者を募集している。

7月2日は午前8時30分受け付け開始。9時からインドネシア政府関係者を交えてのセレモニー、9時30分から「今後の特定技能」について宿泊業技能試験センターによるセミナー、10時から日本の宿泊施設とインドネシアの日本語教育機関、人材送り出し企業とのジョブフェア（意見交換）を行う。

午後は1時30分から「宿泊業の魅力」について、全旅連青年部労務人材担当副部長、菅原真太郎氏らによるセミナー、2時から日本の宿泊施設とインドネシアの学生とのマッチングを行う。

7月3日は午前9時から「宿泊業の魅力」について、全旅連青年部労務人材委員会委員長の小川尊也氏らによるセミナー、9時30分から宿泊施設と学生とのマッチングを行う。なお、一部プログラムは、観光庁事業の一環として実施する。

午後、全旅連は希望者を募りバリ島に移動し、現地の日本語学校を視察する。

現地集合、現地解散。参加費は無料だが、飛行機、宿は参加者の自己手配となる。全旅連は往路の航空便について、羽田空港1日午前11時45分発（ジャカルタ午後5時35分着）のガルーダ・インドネシア航空の利用を推奨している。

参加申し込みはQRコードから。問い合わせは全旅連☎03（3263）4428。

**日　程**

| | | |
|---|---|---|
| 7月1日(月) | 移動　推奨便（ガルーダ・インドネシア航空 GA875）羽田発 11:45⇒ジャカルタ 17:35 | |
| ジョブフェア・マッチング会場：インドネシア労働省ボカシビル（ジャカルタ） | | |
| 7月2日(火) | 9:00～ 9:30 | セレモニー |
| | 9:30～10:00 | セミナー（今後の特定技能について） |
| | 10:00～12:00 | ジョブフェア（日本語教育機関×宿泊施設） |
| | 13:30～14:00 | セミナー（宿泊業の魅力について） |
| | 14:00～15:30 | マッチング（学生×宿泊施設） |
| 7月3日(水) | 9:00～ 9:30 | セミナー（宿泊業の魅力について） |
| | 9:30～11:30 | マッチング（学生×宿泊施設） |
| | 午後より全旅連はバリへ日本語学校視察に向かう予定 | |

---

全旅連主催

# 第27回「人に優しい地域の宿づくり賞」

## 厚労大臣賞に「一の坊」

### 表彰式を6月19日の全国大会で

全旅連が主催する第27回「人に優しい地域の宿づくり賞」の受賞者がこのほど決まった。最高賞の厚生労働大臣賞は株式会社一の坊、全旅連会長賞はひなの宿ちとせ・酒の宿玉城屋が受賞。表彰式は全旅連第102回全国大会の席上行う。

賞は全国各地の旅館ホテル組合、組合員旅館・ホテルが主催、参加する活動の中で、高齢者をはじめ、全ての人に優しい配慮がなされている活動を表彰するもの。今回は13件がエントリー。有識者ら14人で組織する選考委員会（委員長＝橋本俊哉・立教大学観光学部教授、工学博士）による採点、審議で各賞を決定した。

厚生労働大臣賞を受賞した株式会社一の坊は、松島、作並など東北、宮城県で複数の温泉宿を運営。経営者、全社員が省エネやフードロス対策など、「地球環境に優しい取り組み」を進めている。

今まで廃棄されていた温泉廃熱を利用した再生可能エネルギーの導入、既存設備の省エネ改修、設備運用の工夫などで、一般財団法人省エネルギーセンター主催の「2023年度省エネ大賞」で資源エネルギー庁長官賞を受賞するなどした。

山温泉）、酒の宿玉城屋（同）の2軒のコラボ事業が受賞した。2軒は地元出身のシェフの協力を得て、里山の象徴であるブナ林で「ダイニング」を開催。里山資源の価値向上、高付加価値化を図っている。

観光経済新聞社社長賞は、地元の高齢者に旅館の宴会場で「カラオケ健康体操」を楽しんでもらう地域貢献事業を行った愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合が受賞した。

全旅連会長賞は、ひなの宿ちとせ（新潟県松之

**第27回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者**

| | |
|---|---|
| 厚生労働大臣賞 | |
| 宮城県 | 株式会社 一の坊 |
| 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会会長賞 | |
| 新潟県 | ひなの宿ちとせ・酒の宿玉城屋（2軒コラボ事業） |
| 選考委員会賞 | |
| 佐賀県 | 茶心の宿 和楽園 |
| 観光経済新聞社社長賞 | |
| 愛媛県 | 愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合 |
| リクルート「じゃらん」賞 | |
| 岐阜県 | 飛騨高山民宿協同組合 |
| 楽天トラベル賞 | |
| 兵庫県 | ほてる ISAGO 神戸 |
| 全旅連シルバースター部会長賞 | |
| 北海道 | 函館湯の川温泉旅館協同組合 |
| 優秀賞 | |
| 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会青年部 | |
| 長野県 | 諏訪湖温泉旅館協同組合 |
| 群馬県 | 老神温泉観光協会 |
| 群馬県 | 伊香保温泉旅館協同組合 |
| 努力賞 | |
| 愛媛県 | 今治地方観光旅館ホテル同業組合 |
| 北海道 | 野口観光マネジメント 株式会社 |

選考委員会による審査（5月23日、全国旅館会館）


moshiyado

もしも、この宿ではたらいたら

新規公開　掲載施設を厳選！宿泊業界専門のセレクト型求人サイト

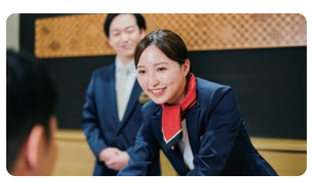
もし宿は、宿泊業界で長く、安心して働きたい人に向けた求人サイトです

もし宿　検索
https://moshiyado.com/

#年間休日104日以上　#自治体・移住情報　#生活情報　#福利厚生

Point 01
年間休日 104 日以上や残業時間規定など一定の労働条件を満たした施設のみを厳選してご紹介。

Point 02
宿泊施設で働く従業員や社長、女将や支配人などを実際に取材して、現場で聞いたリアルな情報をお届けします。



Point 03
スーパー・病院・コンビニ、自治体や移住情報など、施設エリアで生活する上で欠かせない地域の情報も掲載。

求人掲載をご検討の企業向け
Webサイト公開記念キャンペーン
その1　基本掲載料 50万円(税別)から10万円(税別)引き！
その2　基本掲載期間 2ヶ月からさらに1ヶ月延長！
さらに　5名の応募があるまで掲載期間を無料延長

運営会社・お問い合わせ
株式会社 咲楽　Mail info@moshiyado.com　Web https://sakuraholdings.jp/
東京都渋谷区恵比寿西2-2-6
恵比寿ファイブビル6F
TEL：03-3780-7007　受付時間：平日9時～18時
FAX：03-3780-7009
有料職業紹介事業（13-ユ-315228）
SAKURA



お試し1ヵ月間無料！

観光経済新聞 電子版

セット割りで32%お得に！

紙 19,800円 ＋ 電子版 13,200円 ＝33,000円 → 32%お得 セット割りで22,440円

スマホ、PC、タブレットで読める

2010年1月1日号から最新号が全て読み放題

記事は縦書きと横書きの両方でお読みいただけます。
紙面頁の全面印刷、範囲（スクラップ）印刷ができます。
紙面を画面上で拡大してお読みいただけます。
大手新聞各社と同じ紙面ビューワーを採用しました。

| | |
|---|---|
| 無料会員 | |
| 0円（無料） | 観光経済新聞電子版を1カ月間無料でお読みいただけます。 |
| | kankokeizai.com 会員向け記事を1カ月間無料でお読みいただけます。 |
| | 無料購読（試読）の有効期限はご登録から1ヵ月間です。 |
| 有料会員 | |
| 年間 13,200円（税込み） | 観光経済新聞電子版を1年間お読みいただけます。 |
| | kankokeizai.com 会員向け記事を1年間お読みいただけます。 |
| セット割会員 | |
| 年間 2,640円（税込み） | 観光経済新聞電子版を1年間お読みいただけます。 |
| | kankokeizai.com 会員向け記事を1年間お読みいただけます。 |
| | 週刊「観光経済新聞」を郵送で年間購読していただいている方限定の割引プランです。 |

電子版のお支払いは、各種カード決済（PayPal または Amazon Pay）と銀行振込です。

無料会員登録などの詳細は
https://www.kankokeizai.com/member_plan_list/